



豊川市 P 連

平成 30 年度

# 携帯・スマホ等の利用等に関する 状況調査の結果について

豊川市小中学校 PTA 連絡協議会

所持・使用は全国並に増加  
ゲーム、動画、コミュニケーションに利用  
ルールが具体的なほど抑制的な使用

所持+使用率の推移 (携帯・スマホ)

H28 調査		H30	
小 2 : 31.2%	→	48.5%	全国 55.5%
小 4 : 39.6%	→	57.9%	
小 6 : 42.4%	→	59.3%	
中 1 : 53.0%	→	63.8%	66.7%
中 2 : 53.2%	→	66.2%	
中 3 : 56.4%	→	69.7%	

家庭のルールと使用時間

きちんと決めている家庭では	
1 時間未満	63.2%
3 時間以上	3.4%
決めていない家庭では	
1 時間未満	35.3%
3 時間以上	27.9%

市 P 連では  
「市内統一事項」の徹底と「わが家のルール作り」を進め、  
成長に合わせた段階的使用を通して正しい情報モラルの習得、  
健全な生活リズムの確立のための態勢作りに努めています。

平成 31 年 3 月

# 状況調査 概要

携帯やスマホに代表されるネット接続可能な携帯機器について、所持の状況や利用時間、利用内容及びルールや約束の様子について調査しました

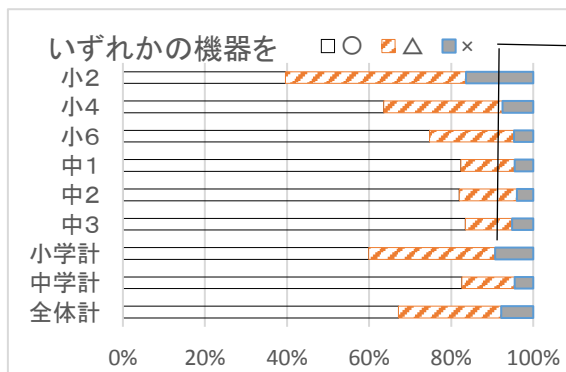
## 1. 所持等の状況

携帯・スマホは全国平均並みに増加  
タブレットが小中ともに浸透している

### (1) 大多数がいずれかの機器を使用している

- ゲーム機、スマホ、タブレットを中心に大多数が何らかの携帯機器を使用している
- 小学生は「ゲーム機」、中学生は「スマホ」と「ゲーム機」が中心
- 「タブレット」が小中ともに浸透している

【いずれかの機器について】



○ : 持っている  
△ : 使っている  
× : 使っていない

	○	○+△	×
小学計	59%	90%	9%
中学計	82%	95%	5%

【所持の多い機器】

	1番	2番	3番
小学計	ゲーム機 43%	携帯電話 19%	タブレット 15%
中学計	ゲーム機 47%	スマホ 39%	タブレット 29%

【使用の多い機器】

	1番	2番	3番
小学計	ゲーム機 64%	タブレット 47%	スマホ 43%
中学計	スマホ 58%	ゲーム機 57%	タブレット 48%

## (2) 個々の機器について

- 携帯・スマホの所持・使用が全国平均並みに増加
- タブレットが浸透

### (ア) 携帯電話

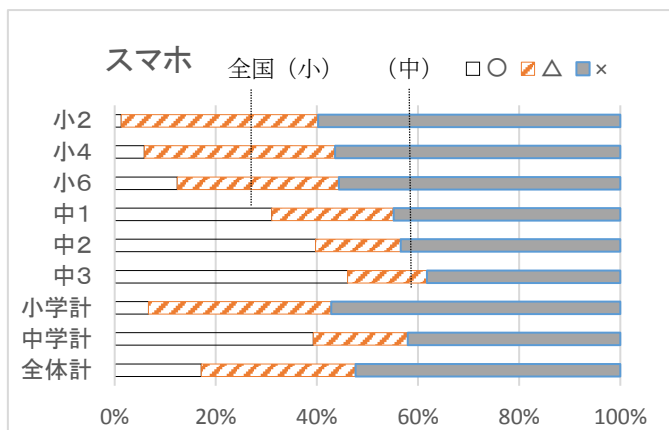
所謂「子ども携帯」を含むが、  
小は全国並み、中は全国超

携帯	○	○+△	全国
小2	9%	20%	30%
小4	23%	31%	
小6	25%	32%	
中1	23%	29%	11%
中2	20%	25%	
中3	20%	27%	

全国：H29 内閣府調査

### (イ) スマホ

中学で所持が急増（小学計7%→中学計39%）  
使用を含めると中は全国並で小は全国を上回る水準

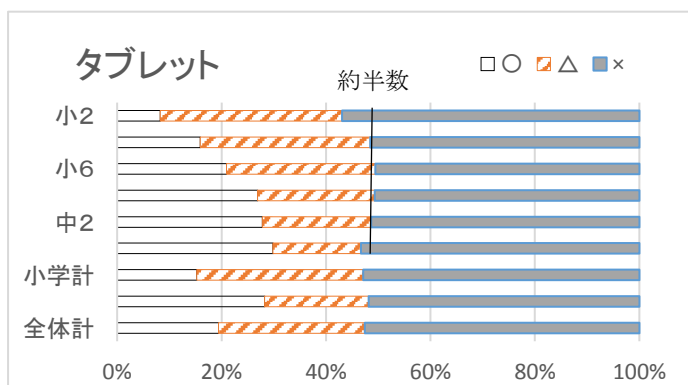


スマホ	○	○+△	全国
小2	1%	40%	29%
小4	6%	43%	
小6	12%	44%	
小学計	7%	43%	
中1	31%	55%	58%
中2	40%	57%	
中3	46%	62%	
中学計	39%	58%	

全国：H29 内閣府調査

### (ウ) タブレット

タブレットの利用がかなり浸透している  
塾や通信教育等での使用との添書きが多かった

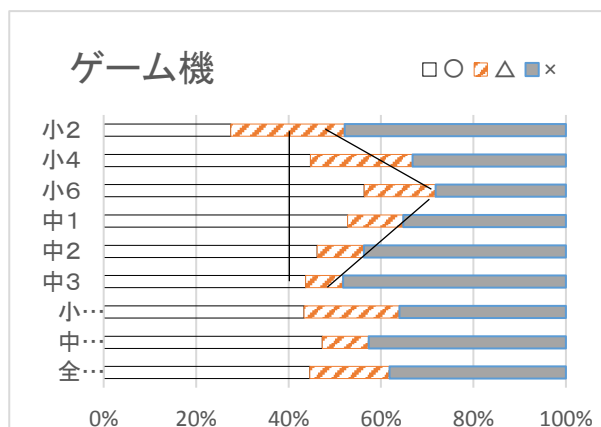


タブレ	○	○+△	×
小2	8%	43%	57%
小4	16%	48%	51%
小6	21%	49%	50%
中1	27%	49%	21%
中2	28%	49%	51%
中3	30%	47%	53%

## (エ) ゲーム機

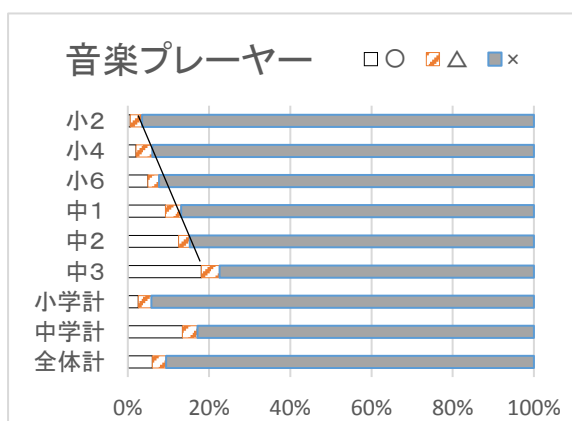
小4以上で40%超の所持  
小6をピークに中学で減少  
ゲームのみでの使用も含む

ゲーム	○	○+△	×
小2	27%	52%	48%
小4	44%	66%	33%
小6	56%	71%	28%
中1	53%	65%	35%
中2	46%	56%	44%
中3	44%	52%	48%



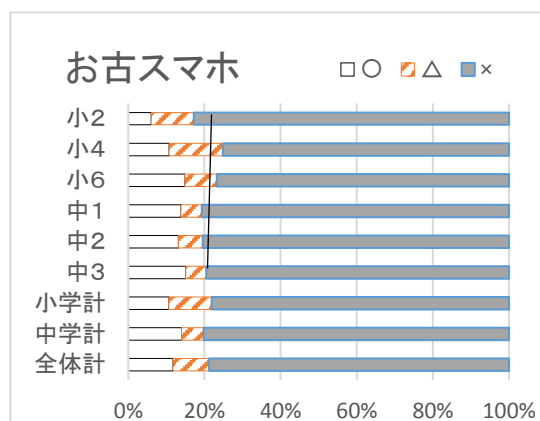
## (オ) 音楽プレイヤー

学年進行に伴い増加するが、  
割合は低い (中3で18%)



## (カ) お古のスマホ

どの学年も20%程度の使用

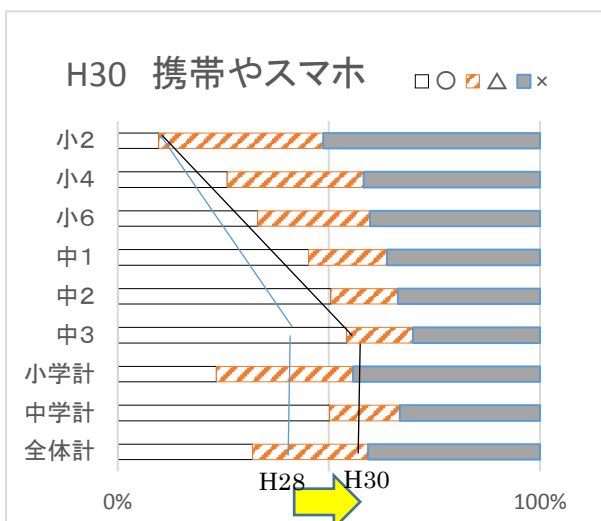


## (キ) その他の機器

所持、使用ともに回答数が少ないため割愛  
上記6機器が主な使用機器といえる

### (3) 前回調査 (H28) との比較 (「携帯やスマホ」で調査)

- 前回調査 (H28) より、所持・使用ともに増加し
- 全国平均と同水準となった
- 中学では所持率が 10P 以上増加した



H28	○	○+△	全国
小2	11%	32%	50%
小4	23%	40%	
小6	25%	42%	
小学計	21%	39%	
中1	35%	52%	61%
中2	38%	54%	
中3	42%	56%	
中学計	39%	54%	

全国：H27 内閣府調査



H30	○	○+△	全国
小2	10%	49%	56%
小4	26%	58%	
小6	33%	59%	
小学計	23%	55%	
中1	45%	64%	67%
中2	50%	66%	
中3	54%	70%	
中学計	50%	67%	

全国：H29 内閣府調査



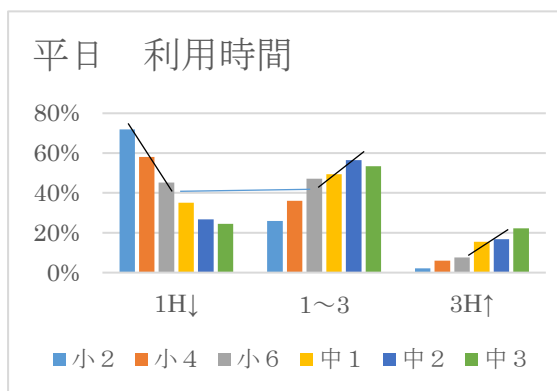
## 2. 利用の状況

小学生：平日はあまり使わず（1時間未満多い）、休日にゲームや動画視聴に利用している

中学生：平日も相当時間（1～3時間が多い）動画視聴やライン等のコミュニケーションに利用している

### (1) 利用時間

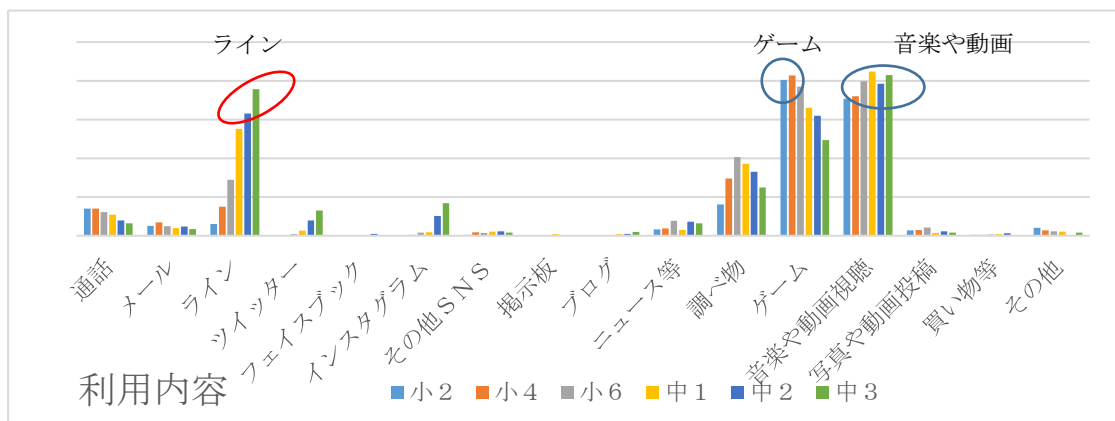
- 平日、小学生はあまり使わない（1時間未満が多い）
- 学年が上がるとともに利用時間が増える（中学生は1～3時間が多い）



時間	1H↓	1~3	3H↑
小2	72%	26%	2%
小4	58%	36%	6%
小6	45%	47%	8%
中1	35%	49%	16%
中2	27%	57%	17%
中3	24%	53%	22%

### (2) 利用内容

- 小学生はゲームと動画、中学生はライン、動画、ゲーム



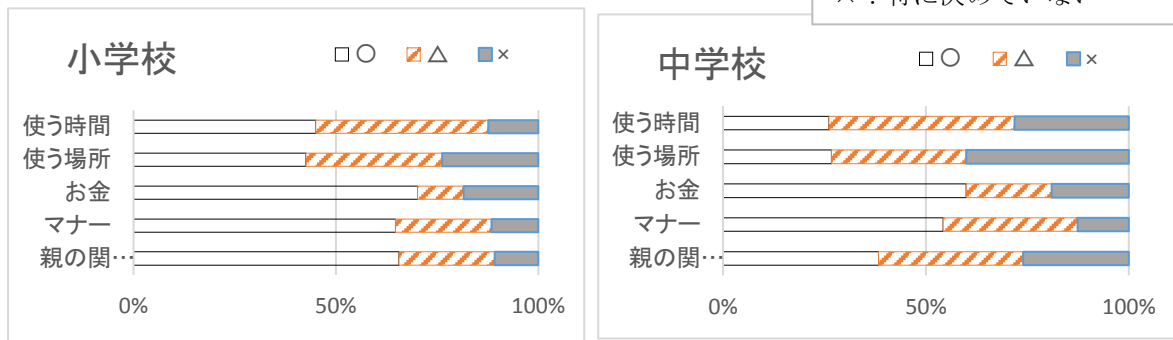
### 3. 親の関わり

ルールや約束を設けている家庭が8割前後（なんとなくも含め）  
 使う時間や場所など具体的なルールは他に比べてあいまい  
 ルールや約束をしっかり決めてあるほど使用は抑制的になる

#### (1) 小中の比較

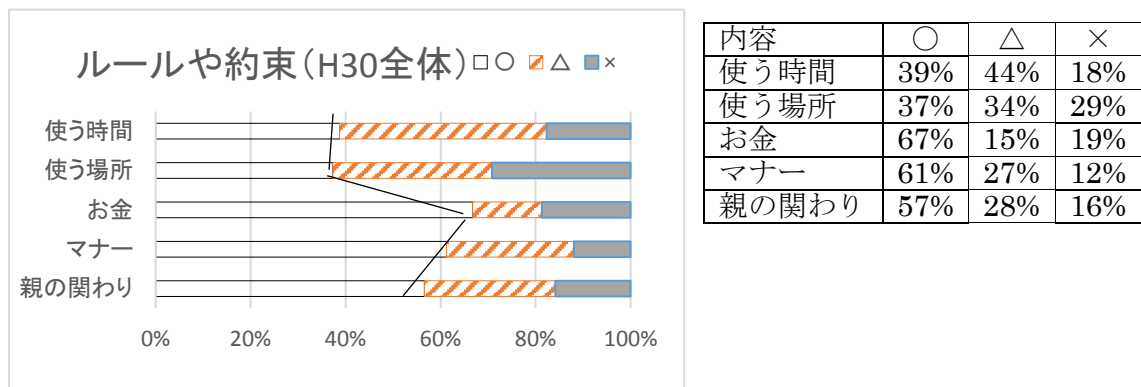
- どの内容も **中学校が低調**
- 小学校は 43%~70%で「きちんと決めている」
- 中学校は 26%~60%

○：きちんと決めている  
 △：なんとなく決まっている  
 ×：特に決めていない



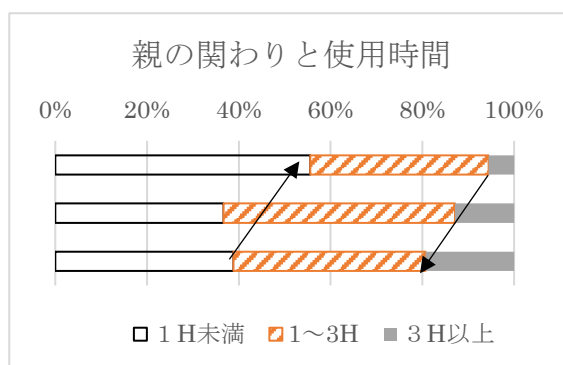
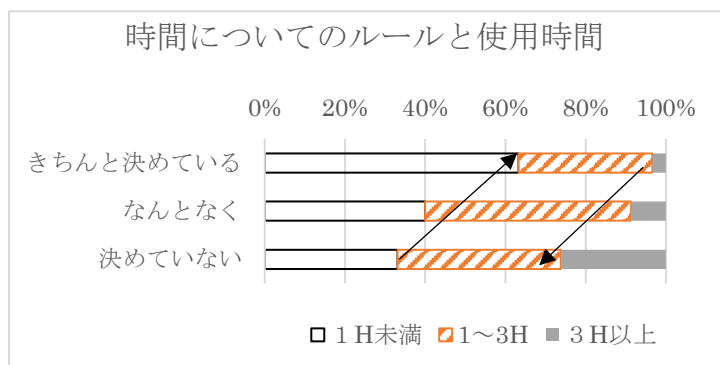
#### (2) 全体

- お金やマナー、親の関わりに比べて、使う**時間や場所**については**低調**
- 時間や場所は「なんとなく決まっている」が多い



### (3) 使用時間とルールとの関係

- 時間についてのルールをきちんと決めているほど使用時間が短い
- 親の関わりも同様に、きちんと決めている家庭ほど抑制される



時間について (人数)	平日の利用時間		
	1H 未満	1~3	3H 以上
きちんと	654	345	35
なんとなく	471	605	103
決めていない	158	194	125

親の関わり (人数)	平日の利用時間		
	1H 未満	1~3	3H 以上
きちんと	843	589	84
なんとなく	274	377	96
決めていない	165	178	82





## 状況調査の概要

時期 H30.10月～11月

対象 小2、小4、小6、中学生  
各校、該当学年、各1クラス

回答は保護者、対象は児童生徒

小学生 2,027人（抽出率38.6%）

中学生 951人（抽出率18.5%）

合計 2,978人（抽出率28.7%）

## 備考

### 1 所持等の状況で

○「持っている」は「個人の持ち物として所持」

△「使っている」は「個人では持っていないが、親や兄弟などの機器を借りるなどして使っている」

### 3 ルールや約束で

○「きちんと」は「紙に書いたり、口頭でも何度も確認したりしている」

△「なんとなく」は「ルールと言えるほどではないが、暗黙の了解がある」

## 【市内統一事項】

- 1 午後9時から翌朝7時までは友人とのメール交換や無料通話アプリの使用、SNSへの書き込み・投稿はしない。
- 2 携帯電話やスマートフォンなどを学校に持ってこないなど、学校のルールに基づいて行い、家庭での利用は各家庭のルールに基づいて行う。
- 3 自転車乗車中や歩行中は利用しない。電車・バス内では公共モラルを守る。
- 4 人の心を傷つけるメールや書き込みをしない。
- 5 有害情報サイトへはアクセスしない。